

令和6年度 下京区持続可能なまちづくり支援事業（予算案）

【予算額：10,487千円】

令和3年度に策定した「第3期下京区基本計画」を着実に進めていくため、「レジリエンス」、「SDGs」、「文化力」を基軸に持続可能で豊かな地域社会の構築に向け、以下に重点を置いた取組を推進します。

- 1 地域における共助の力の維持・向上、若年・子育て世代への更なる魅力発信、地域とのつながりづくりによる移住・定住促進
- 2 安心安全や健康長寿、子育て支援、まちの賑わいづくりなどに主体的に取り組む区民及び企業・団体、学生が多く存在する強みを生かした、協働のまちづくりの推進
- 3 学生・若手社会人の新たな取組への支援を強化することによる「未来のまちづくりの担い手」の育成

<事業概要>

① 地域防災や市民生活の安心・安全の取組

1 下京区安心安全ネット継続応援事業（400千円）

防犯、防災、子どもの安全、地域福祉など幅広い分野で、安心・安全の確保に取り組む各学区の自主的な活動を支援します。

※ このほか行財政局から配分される予算で区総合防災訓練や学区防災訓練などを支援

② 地域のつながりを維持・向上させる取組

2 区基本計画推進事業（993千円）

各学区の横の連携と住民同士をつなぐウェブサイト「下京地域情報サイト」を引き続き運営するとともに、SNS等の活用による若年・子育て世代への情報発信や地域活動への参加を促進することにより、地域の支え合いによる「共助コミュニティ」の育成を図ります。

また、区民と行政との協働により取り組む区基本計画の推進に向け、幅広い見地から意見を求める下京区民まちづくり会議を運営します。

3 下京区民“支え合い・絆づくり”支援事業（2,000千円）

地域の魅力発見等を通じて、幅広い年齢層の区民がつながり、支え合い、絆をより一層深めるためのふれあい事業を実施します。

4 地域コミュニティ活性化事業（355 千円）

地域の担い手が意見交換を行うワークショップや、次世代のリーダーによるまちづくり活動のサポート、地域の絆の創出に向けたコミュニティ形成の伴走支援及び転入者への啓発等を行い、地域コミュニティの活性化を図ります。

③ 健康やいのちを守る取組

5 健康長寿のまち・下京の推進（350 千円）

地域における健康や福祉課題に関する状況を踏まえながら、関係団体や住民とともにワークショップや講演会の実施、情報発信など様々な手法を通して、区民一人ひとりが、寄り添い、繋がり、支え合える、地域共生社会の実現に向けた地域づくりに取り組む機運醸成を図ります。

④ 人口減少や少子化対策の取組

6 下京みらい数珠つなぎプロジェクト（910 千円）

下京区全体で子どもの健全育成を見通した包括的な支援体制を構築し、子どもの生きる力をはぐくみ、子どもたちの成長をより豊かなものにするとともに、地域共生社会を実現することを目的として事業展開を図ります。妊娠期から子育て支援、地域交流を促進し、子育て家庭の孤立化や児童虐待防止のための子育て支援ネットワークを強化します。また、ウェブサイト「下京子育て応援情報」等による情報発信を充実します。

⑤ 区のまちづくり、魅力発信、文化振興等の取組

7 下京区まちづくりサポート事業「SHIMOGYO+GOOD」（充実）（4,179 千円）

区基本計画の重点戦略の6つのテーマを推進する「良いことがたくさん京都・下京区」に資する活動を支援します。令和6年度は、地域課題の解決を持続可能な手法で進める取組など、+GOOD（プラスグッド）な下京区をつくる取組に対する支援を充実します。

8 交流促進・まちづくりアイデア創出プロジェクト（1,000 千円）

まちづくり活動を行う学生や事業者・地域団体等の連携促進や新たなアイデア創出、アイデア実現化に向けた交流会を実施するとともに、多様な方々を巻き込みながら学生・若手社会人による地域に根差した活動への伴走支援を行います。

9 下京・京都駅前サマーフェスタ（300 千円）

区内小中高等学校、大学の吹奏楽部をはじめ地元ゆかりの団体が出演するステージイベントを実施するなど、西本願寺、東本願寺、京都駅ビル開発㈱、下京区役所、近隣商店街等が連携し、地域の魅力を発信し、まちの賑わいを創出するイベントを実施します。